

# OPPO Reno11 A

## ユーザーガイド





## 01 初期設定編 ご利用いただくための基本的な設定

各部名称とSIMカード挿入	P03	①言語とWi-Fi®の設定	P04
②Googleの設定	P05	③指紋認証、顔認証の設定	P06
④その他の設定	P07	アクセスポイントの設定	P08
eSIMの設定	P09	iPhoneからのデータ移行	P10
Android™からのデータ移行	P12	LINEの設定と引き継ぎ	P14

※初期設定にはモバイルデータ通信やWi-Fi®などのインターネット環境が必要です。

## 02 カメラ編 カメラアプリの撮影モードと操作方法

カメラを便利に使う機能	P16	基本の撮影方法	P17
広い画角で撮影する方法	P18	近くのを撮影する方法	P19
背景をぼかして撮影する方法	P20	キレイに自撮りをする方法	P21
動画を撮影する方法	P22	写真を編集するTips	P23

## 03 便利機能編 OPPO Reno11 Aに搭載された便利な機能

3本の指で操作できる便利な機能	P24	シニアの方にもより使いやすくなる設定	P26
お子さまでも安心して使える設定	P28	ゲームをより楽しめる便利な設定	P30
戻る操作などを変更する方法	P32	各種省エネモードの設定	P33

## 04 FAQ よくある質問集

こんなときは	P34
--------	-----

※OPPO Reno11 Aのソフトウェアバージョンにより、本書と実際の画面表示が一部異なる場合があります。

## ▶ 初期設定 各部名称とSIMカード挿入

### 各部名称



### SIMカード挿入

※eSIMの場合はSIMカード挿入の必要はありません。P09を参照してeSIMの設定をしてください。

- nanoSIMカード  
※一番小さいSIMカード
- 付属のSIM取出し用ピンを本体左側面のSIM取出し用の穴に差し込むと、SIMトレイが数ミリ飛び出します。その後、指でゆっくり引き出します。
- | nanoSIMカード | nanoSIMカード+microSDカード |
|------------|-----------------------|
|            |                       |

nanoSIMカードをSIMトレイの切り欠きの向きと合うようにセットします(金色のICチップ面は裏になります)。カードをセットしたらSIMトレイをゆっくりと垂直に本体に差し込みます。

## ▶ 初期設定 ①言語とWi-Fi®の設定

本体右側の電源ボタンを長押しして電源を入れ、初期設定を開始します。ここでは画面の一部を抜粋して記載しています。

**1**



こんにちは画面で[→]をタップします。

**2**



言語を選択し[次へ]、地域を選択し[続行]をタップします。

**3**



[詳細を表示]をタップして内容を確認し、[←]をタップして戻ります。

**4**



[次へ]をタップします。

**5**



接続するWi-Fi®をタップしてパスワードを入力し[次へ]をタップします。接続しない場合は[スキップ]をタップします。

**6**



アプリとデータのコピーをする場合は[次へ]、しない場合は[コピーしない]をタップします。

## ▶ 初期設定 ②Googleの設定

Googleアカウントにログイン※することで、アプリをダウンロードしたりGmail™などの各種サービスが利用できたりするようになります。※ログインにはインターネット環境が必要です。

**1**



アドレス入力部分をタップし、ひらがなとアルファベットの入力レイアウトを選択して[完了]をタップします。

**2**



Googleアカウントのメールアドレスを入力し[次へ]、パスワードを入力し[次へ]をタップします。

**3**



Googleの利用規約を確認し、[同意する]をタップします。

**4**



Googleサービスの各項目の有効/無効を設定し、[同意する]をタップします。

**5**



「ロック解除方法」はP06を参照してください。[続行]をタップします。

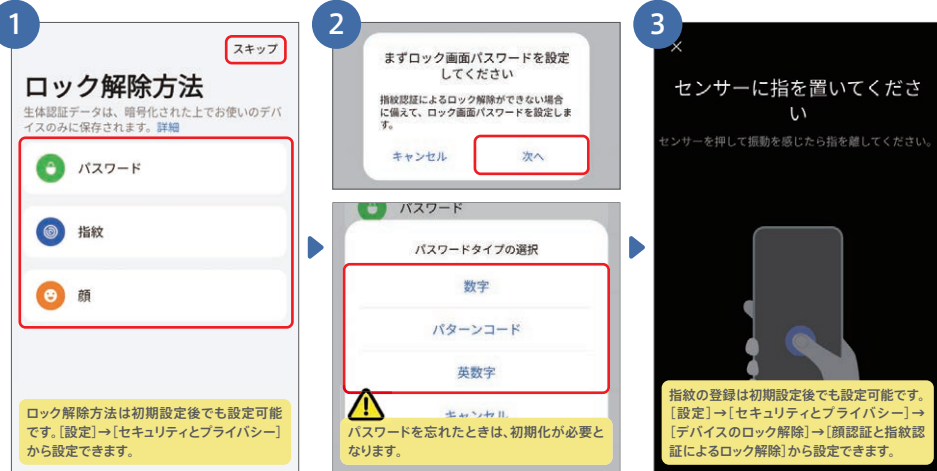
**6**



Googleアシスタントを任意で設定します。

▶ 初期設定 ③ 指紋認証、顔認証の設定

指紋や顔を登録して画面ロックすることで、他人にスマホの情報を見られたり紛失時に悪用されたりするリスクを回避できます。指紋、顔の登録にはパスワード登録が必要です。



ロック解除の方法を選択します。設定しない場合は[スキップ]をタップします。

[指紋]、[顔]を選択した場合は[次へ]をタップします。パスワードタイプを選択し、パスワードを設定します。

①で[指紋]を選択した場合は、画面に従って指紋センサーに登録したい指を軽く当てます。



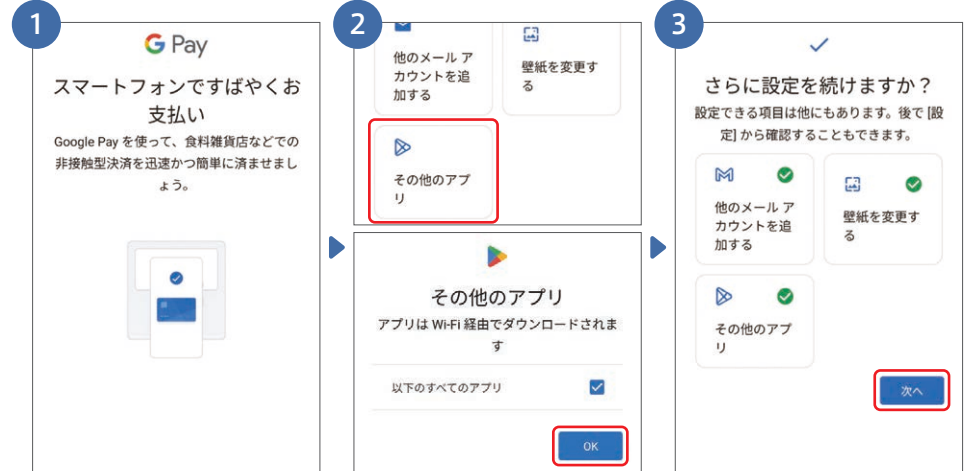
指の位置を変えながら、当てる、離すを繰り返します。「完了」と出たら終了です。登録した指紋で画面ロックが解除できます。

①で[顔]を選択した場合は[続行]をタップします。インカメラがオンになり顔を登録します。

顔情報の登録が完了しました。[続行]をタップします。インカメラの顔認証で画面ロックが解除できます。

▶ 初期設定 ④ その他の設定

壁紙やナビゲーションボタンの設定を行います。[スキップ]や[いいえ]で後から設定することもできます。



Google Payを任意で設定します。

[その他のアプリ]→[OK]の順にタップします。

[次へ]をタップします。メールや壁紙などは任意で設定してください。



おすすめアプリを設定し、[次へ]をタップします。

「ボタン」または「ジェスチャー(スワイプ)」の操作方法を選択し、[完了]をタップします。

[始める]をタップすると、設定が完了します。



## ▶ 初期設定 アクセスポイントの設定

通信事業者のアクセスポイント(APN)を手動で設定する必要がある場合は、下記の手順で設定を行います。※SIMカードを挿入するとアクセスポイントが自動的に設定されることがあるため、手動での設定が必要な場合があります。



[設定]→[モバイルネットワーク]の順にタップします。

設定したいSIM(「SIM1」もしくは「SIM2」)をタップし、[アクセスポイント名]をタップします。

一覧に該当するアクセスポイントがあれば右側の[○]をタップして選択し、左上の[←]をタップして戻ります。



④で該当するアクセスポイントがない場合は右上の[+]をタップします。

通信事業者から提供された設定値に沿って設定を行い、すべて入力したら[完了]をタップします。

作成した通信事業者の[○]をタップして選択します。

## ▶ 初期設定 eSIMの設定

eSIMを設定する場合は、下記の手順で設定を行います。※設定にはWi-Fi\*などのインターネット環境が必要です。



[設定]→[モバイルネットワーク]→[eSIM]の順にタップします。

[eSIM]→[有効にする]→[eSIMの追加]の順にタップします。

[次へ]をタップし、通信事業者から提供されたQRコードを読み込みます。



[ダウンロード]→[設定]の順にタップします。

[eSIM]→[:]→[有効にする]の順にタップします。

[はい]をタップするとeSIMの設定は完了です。

## ▶ 初期設定 iPhoneからのデータ移行

iPhoneからのデータ移行では、連絡先と写真や動画のデータを移行できます。  
iPhoneでデータ移行アプリのインストールが必要です。※本アプリはiOS10.0以降に対応しています。

本データ移行手順はスマートフォン同士でデータの送受信を行うため、モバイルデータ通信は発生しません。移行するデータ量が多くても安心してご利用いただけます。

※データ移行アプリのダウンロード時のみ通信が発生します。

### OPPO Reno11 Aでの作業

**1** [ツール]→[データ移行]の順にタップします。

**2** [これは新しいデバイスです]→[iPhone]の順にタップします。

**3** QRコードが表示されます。iPhoneで読み込み、下段④～⑥の作業を進めます。

**4** iPhoneと接続すると接続済みの画面が表示されます。ここでの操作は不要です。

**5** 連絡先や写真などが移行されます。端末はなるべく近くに並べてください。

**6** 「転送が完了しました」が表示されたら移行完了です。[再開]→[完了]の順にタップします。

### iPhoneでの作業

**4** カメラを起動し、OPPO Reno11 Aの上段③で表示されたQRコードを読み込んでアプリのインストールを行います。

**5** アプリを起動し、[これは古い端末です]をタップします。

**6** QRコードの読み込み画面が表示されたら、再度上段③で表示されたQRコードを読み込みます。

**7** [接続]をタップし、OPPO Reno11 Aへの接続を行います。

**8** 移行するデータにチェックを入れて[移行]をタップします。端末はなるべく近くに並べてください。

**9** 移行が完了したら[完了]をタップします。移行されたデータはiPhoneから削除されません。

## ▶ 初期設定 Android™からのデータ移行

Android™端末からのデータ移行は、連絡先や写真以外に、アプリも移行することができます。今までのAndroid™でデータ移行アプリのインストールが必要です。※本アプリはAndroid™ 6.0以降に対応しています。

本データ移行手順はスマートフォン同士でデータの送受信を行うため、モバイルデータ通信は発生しません。移行するデータ量が多くても安心してご利用いただけます。

※データ移行アプリのダウンロード時のみ通信が発生します。

### OPPO Reno11 Aでの作業

**1** [ツール]→[データ移行]の順にタップします。

**2** [これは新しいデバイスです]の順にタップします。

**3** QRコードが表示されます。Android™で読み込みます。

今までの端末と接続すると接続済み画面が表示されます。ここでの操作は不要です。

連絡先や写真、アプリなどが移行されます。端末はなるべく近くに並べてください。

「転送が完了しました」が表示されたら移行完了です。[再開]→[完了]の順にタップします。

### 今までのAndroid™での作業

**4** OPPO Clone Phone (データ移行アプリ)のインストール

**5** [Scan the QR code to co...]をタップします。

**6** QRコード読み込みの画面が表示されたら、上段の③で表示されたQRコードを読み込みます。

**7** 各種データへのアクセス許可を選択し、[次へ]をタップします。

**8** 移行するデータを確認して[次へ]→「このページの内容を理解しました」の[ ]→[データの移行を開始]の順にタップします。

**9** 移行が完了したら[完了]をタップします。移行されたデータは今までの端末から削除されません。



## ▶ 初期設定 LINEの設定と引き継ぎ

LINEの引き継ぎは、今までの端末で電話番号やパスワードの登録など所定の作業が必要になります。

※iPhoneの場合、トーク履歴は直近14日分のみ移行可能です。異なるOS間の直近15日以上前のトーク履歴は引き継ぎできません。

トーク履歴の引き継ぎは、Android™ / iPhoneどちらも可能です。詳細は、LINEあんぜん引き継ぎガイド (<https://guide.line.me/ja/migration/>) を参照してください。



### 今までのAndroid™ / iPhoneでの作業

- 今までのAndroid™ / iPhoneでLINEを起動し、ホーム画面で[設定]をタップします。
- [アカウント]をタップします。
- 電話番号、メールアドレス、パスワードを登録します。登録後、左上の[<]で戻ります。
- Android™は[トークのバックアップ・復元]、iPhoneは[トークのバックアップ]をタップします。
- Android™、iPhoneでそれぞれバックアップを行います。
- [引き継ぎを行う]をタップし、QRコードを表示します。

### OPPO Reno11 Aでの作業

- 上記QRコードを使用し、Playストアでインストールを行います。
- [ログイン] → [QRコードでログイン]の順にタップします。
- [QRコードをスキャン]をタップし、P15で表示したQRコードを読み取ります。
- 以前の端末で本人確認を行って、[ログイン]をタップします。  
※iPhoneの場合は操作②に進みます。
- Android™の場合、トーク履歴を保存したGoogleアカウントを選択し、[トーク履歴を復元]をタップします。
- [次へ]をタップし、年齢確認を任意で選択します。以上でLINEの引き継ぎは完了です。



## ▶ カメラ カメラを便利に使う機能

多彩な撮影モードや、「こう撮れたらいいな!」により近づける機能が満載です。



**1 フラッシュ**  
フラッシュのオフ/オン/自動/常にオン

**2 露出設定**  
写真を撮るとき光の量を調整できます(-2.0~+2.0)

**3 Google レンズ**  
映した対象物の検索などができます

**4 その他**  
比率(アスペクト比)/タイマー/  
オートHDR(明暗差が大きい場所でキレイに撮影)/  
インターバル撮影/設定

**5 超広角、ズーム**  
タップや長押しで超広角撮影からデジタルズーム(0.6x~10x)が切り替えられます(超広角 P18参照)

**6 フィルター**  
被写体や場面によってフィルターを変更できます

**7 ビューティー**  
ビューティー(美顔補正をカスタマイズ)  
(インカメラAIビューティーカスタマイズ P21参照)

**8 撮影モード切り替え**  
写真(P17参照)/ポートレート(P20参照)/その他(下図参照)/  
動画(P22参照)/PRO

**9 写真確認**  
最後に撮影した写真や動画が表示されます

**10 シャッター**  
写真の場合は写真撮影、  
動画の場合は動画撮影を開始します

**11 カメラ切り替え**  
アウトカメラ/インカメラを切り替えます

### その他の撮影モード

		<b>スローモーション</b>	動きをゆっくりにした動画を撮影
<b>夜景</b>	暗い風景を鮮やかに撮影	<b>タイムラプス</b>	静止画を繋げたような動画を撮影
<b>高解像度</b>	約6,400万画素の高解像度撮影(P17参照)	<b>アウト/イン同時動画撮影</b>	アウトカメラ/インカメラ同時撮影
<b>パノラマ</b>	横長のパノラマ写真を撮影	<b>ステッカー</b>	楽しいステッカー付きの撮影が可能
<b>マクロ</b>	4cmまで接写して撮影が可能(P19参照)	<b>テキストスキャナー</b>	書類の歪みを補正し文字を見やすく

## ▶ カメラ 基本の撮影方法

写真の撮影はカメラを起動して、シャッターを押すだけのかんたん操作。写真は自動で保存されます。ピント合わせやグリッド(ガイド線)を使えば、さらに思い通りの写真に。



**1** カメラアイコンをタップし、カメラを起動します

**2** シャッターをタップ

**3** 写真が自動で保存されます

高解像度(6,400万画素)で撮影する方法

① [その他] をタップ

② [高解像度] をタップ



### ピント合わせとグリッド表示

ピント合わせを行うと、撮りたいものをよりくっきり写すことができます。また、グリッド(ガイド線)を表示すると写真全体や水平のバランスが取りやすくなります。



ピント合わせ

くっきり写したい箇所をタップすると枠が表示され、ピントが合います。



グリッド(ガイド線)

グリッドを表示すると、縦横に3分割したガイド線が表示されます。  
(※設定方法: [設定] → [設定] → [グリッドとガイド] → [グリッド])

## ▶ カメラ 広い画角で撮影する方法

超広角カメラにより、広い画角で撮影ができます。風景を広い範囲でとらえたり、大人数での集合写真でも撮影者が後ろに下がったりすることなく1枚に収めることができます。



- 1 カメラを起動し、**[0.6]**をタップします  

- 2 超広角カメラに切り替わり、画角がワイドになります  

- 3 シャッターをタップします  

- 4 写真が自動で保存されます

## ▶ カメラ 近くのを撮影する方法

近くのを撮影するときはマクロ撮影を使うとキレイに撮影できます。小物や花など小さな被写体にも4cmまでググッと近づいて接写が可能です。



- 1 カメラを起動し、**[その他]**→**[マクロ]**の順にタップします  

- 2 ピントを合わせたい箇所をタップします  

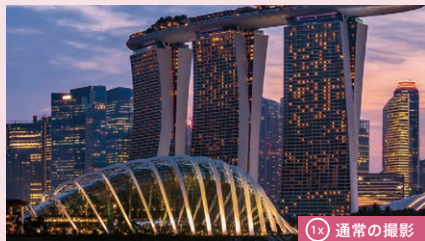
- 3 シャッターをタップします  
※写真が自動で保存されます。  


※撮影が終了したら、**[マクロx]**をタップすると通常の撮影画面に戻ります。



### 通常の撮影と超広角撮影の違い

同じ場所から通常の撮影と撮り比べると、超広角撮影では撮影範囲が大きく広がります。通常の撮影では収めきれない風景も、超広角ならワイドに撮影できます。



### 4cmまで接写できるマクロ撮影

アクセサリーのような小さいパーツなども、マクロ撮影を使えば4cmまで近づいて細かいディテールまでしっかり撮影することができます。





## ▶ カメラ 背景をぼかして撮影する方法

背景をぼかして、被写体をより際立たせて撮影できます。OPPOのポートレートは人物撮影はもちろん、料理や小物にもOK！ぼかし具合の強弱も調整できてより思い通りの仕上がりに。

- 1 カメラを起動し、[ポートレート]に切り替えます
- 2 被写体をタップし、ピントを合わせます
- 3 シャッターをタップします  
※写真が自動で保存されます。

ぼかしの強弱をつける方法

- ① [Portrait] をタップ
- ② 目盛りを左右にドラッグ

## ▶ カメラ キレイに自撮りをする方法

インカメラは、AIビューティー(美顔補正)が自動でオンになり、盛りすぎない自然な美しさを引き出します。背景をぼかすポートレート撮影も可能です。

- 1 カメラを起動し、インカメラに切り替えます
- 2 シャッターをタップします  
※美顔補正をカスタマイズする場合は [Beauty] をタップします(下図参照)。※背景をぼかしたい場合は[ポートレート]をタップして撮影します。
- 3 写真が自動で保存されます



### ポートレートもズームで表情がより際立つ

ポートレートで [Beauty] をタップすると2xズームに切り替えることができます。ズームすることで人物の表情がより際立ち、被写体をさらに魅力的に撮影できます。



### 自撮りのAIビューティーを自分好みにカスタマイズ

インカメラで [Beauty] をタップすると、AIビューティーを個別にカスタマイズすることができます。各項目の目盛りを調整して補正の強弱が調節可能。一度設定を行うと次回以降も同じ設定で撮影できます。[デフォルト]をタップすると、AIビューティーの初期設定値に戻ります。

☑ ナチュラル	無補正にします	👃 鼻	鼻筋を細くします
🔧 デフォルト	カスタマイズをリセットします	👤 頬	頬を細くします
🔄 スキンテクスチャ	肌をなめらかにします	👤 顔	顔全体を小さくします
👤 頬	顔の幅を細くします	💄 タッチアップ	薄化粧をします
👁️ 目のサイズ	目を大きくします	👤 3D	彫りを深くします

## ▶ カメラ 動画を撮影する方法

動画撮影は手ブレ補正機能をオンにすることで、撮影者が動きながら撮影してもブレが少なく見やすい動画が撮影できます。



1 カメラを起動し、[動画]に切り替えます

2 シャッターをタップして撮影を開始します

3 撮影を終了するときは再度タップします  
※動画が自動で保存されます。

手ブレ補正をオンにする方法



### 4K動画撮影でより鮮明に

4Kで撮影すると、1080P(フルHD)の4倍の解像度で撮影可能。撮影した動画をテレビで映すときも繊細に表示できます。(※設定方法:[動画]→[1080P 60]→[4K])



## ▶ カメラ 写真を編集するTips



### 被写体をワンタッチで切り取り

ワンタッチで被写体だけを選択できます。切り取った被写体は別の写真に貼り付けたり、SNSで共有したりすることができます。



※画像はイメージです。



### 【ワンタッチで被写体を切り取る編集方法】

[写真]アプリを起動→編集したい写真を選択→切り取りたい被写体を長押し→[コピー]/[保存]/[共有]



### AI消しゴムで写り込んだ人や物を消去

※ソフトウェアアップデートで機能追加予定

意図せず写り込んでしまった人や物をAI消しゴム機能で消すことができます。消去した箇所を生成AIで補完するので、理想の写真に編集できます。



※画像はイメージです。



### 【AI消しゴムを使った編集方法】

[写真]アプリを起動→編集したい写真を選択→[編集]→[AI消しゴム]→[スマートラッソ]→消去したい人や物を指で囲む

※「塗りつぶす」をタップして消去したい箇所を塗りつぶして編集することもできます。

※2024年7月以降のソフトウェアアップデートで機能が追加されます。

※画面の表示は変更される場合があります。

※本機能の使用にはインターネット接続が必要です。



▶ 便利機能 3本の指で操作できる便利な機能



こんな方にオススメ!

- ✓ ネット記事やレシピ、乗り換え案内などを後から見返したい
- ✓ 縦長の画面をスクショするために、何枚もずらしながら撮ることがある



こんな方にオススメ!

- ✓ 画面全体でなく、一部分だけ切り取った状態でスクショしたい
- ✓ YouTubeを見ながらLINEをするなど、ながら作業したい

スクリーンショット

保存したい画面を3本指で上から下へスワイプします。表示されている画面が自動で保存されます。

保存された画像を確認したいときは左下に表示されるサムネイルをタップします。

スクリーンショットした画面の送信やトリミングも可能です。

画面の一部分をスクリーンショット

保存したい画面を3本指で長押しします。

切り取り画面に切り替わります。切り取りたい部分をドラッグして選択します。

[]をタップすると切り取った部分が保存されます。

縦長の画面をスクリーンショット

保存したい画面を3本指で上から下へスワイプして、左下に表示される[スクロール]をタップします。

画像として保存したいところまでスクロールします。

[完了]をタップすると、1枚の画像として保存されます。

画面分割

表示されている画面を分割したい場合は、3本指で画面を下から上へスワイプします。

上に画面が分割され、それぞれの画面を操作することができます。

分割された画面を元に戻りたい場合は、[]を画面の端まで移動してください。

▶ 便利機能 シニアの方にもより使いやすくなる設定



こんな方にオススメ!

- ☑ スマートフォンは文字やアイコンが小さくて見づらい
- ☑ 着信音が小さく、電話が鳴っても気付かないことがある

文字やアイコンを大きく見やすくする

1 [設定]→[特殊機能]の順にタップします。

2 [シンプルモード]→[シンプルモードにする]の順にタップします。

3 アイコンや表示される文字が大きくなります。



こんな方にオススメ!

- ☑ よく連絡を取る相手と、もっとかんたんに連絡を取るようにしたい
- ☑ 電話に出るときに着信ボタンを押すのが面倒

よく使う連絡先にすぐに電話をかけやすくする ※Google連絡帳アプリでの設定

1 [Google]→[連絡帳]の順にタップします。

2 よく使う連絡先をタップして、右上の[:]→[ホーム画面に追加]の順にタップします。

3 [追加]をタップすると、ホーム画面に連絡先が追加されます。

着信音を大音量にして聞きやすくする

1 [設定]をタップします。

2 [サウンドとバイブレーション]をタップします。

3 「着信音」の[●]を1番右に動かすと、300%(ウルトラボリューム)に設定されます。

かかってきた電話をかんたんに出られるようにする

1 [設定]→[その他の設定]の順にタップします。

2 [ジェスチャーとモーション]をタップします。

3 [端末を耳に近づけると自動で応答]をオンにします。

▶ 便利機能 お子さまでも安心して使える設定



こんな方にオススメ!

- ✓ 子どもにスマホを使わせるときに、意図しないアプリは使わせたくない
- ✓ 時間をしっかり決めて子どもにスマホを使わせたい



こんな方にオススメ!

- ✓ スマホ使用時のブルーライトをカットしたい
- ✓ 手が小さく、指がアイコンに届きづらい

使用するアプリや時間を制限する

[設定]→[特殊機能]→[キッズモード]の順にタップします。

内容を確認し、[同意して続行する]をタップします。

ロック画面パスワードを設定していない場合は設定し、使用を許可するアプリを選択して[次へ]をタップします。

使用時間を選択して、[次へ]をタップします。「時間制限」をオフにすると、常時キッズモードで使用できます。

視力保護設定を選択して、[OK]をタップします。キッズモード画面に切り替わり、許可したアプリのみが表示されます。

設定した時間が経過すると、通知が表示されます。[キッズモードを終了]をタップして終了します。

ブルーライトをカットする(アイコンフォート)

[設定]→[ディスプレイと明るさ]の順にタップします。

[アイコンフォート]をタップし、オンにします。スケジュール設定や画面色温度で色の調整が可能です。

クイック設定パネルの[アイコンフォート]をタップしても、オン/オフの切り替えができます。

手が小さくても片手で操作しやすくする

[設定]→[ホーム画面とロック画面]の順にタップします。

[アイコンプルダウンジェスチャー]→[アイコンプルダウンジェスチャー]の順にタップし、オンにします。

画面のフチを上にはスワイプするとアイコンが固まり、片手で操作しやすくなります。



▶ 便利機能 ゲームをより楽しめる便利な設定



こんな方にオススメ!

- ☑ ゲームや動画視聴中は通話やLINEなどの通知を出さずに集中したい
- ☑ ゲームプレイ中のミスタッチを防止したい



こんな方にオススメ!

- ☑ 日々の操作をよりサクサクにしたい
- ☑ グラフィックを多用したゲームをより快適にプレイしたい

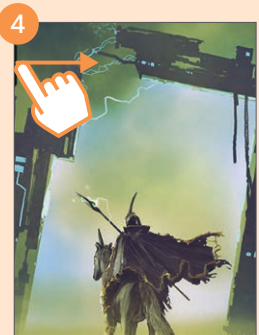
ゲームやアプリ使用中に通話などの通知を出さずに集中する



1 [ゲーム]をタップし、画面に従って操作します。

2 [マイゲーム]をタップし、画面右上の[マイゲーム]アイコンをタップします。

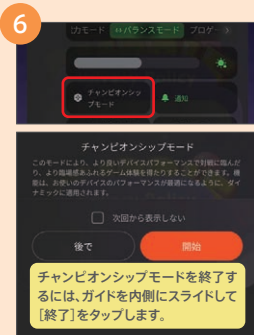
3 通知などを制御するゲームのオン/オフを行います。



4 ③で設定したアプリを起動すると、画面左上にガイドが表示されます。ガイドを内側にスワイプします。



5 アプリ使用時の各種設定(通知やタッチの最適化のオン/オフ)を個別に設定できます。



6 [チャンピオンシップモード]に設定すると、アプリに集中できる設定を一括して行うことができます。

動作をよりサクサクにする(RAM拡張)



1 [設定]をタップします。

2 [デバイスについて]をタップします。

3 [RAM]をタップします。



4 [RAMの拡張]がオンになっていることを確認します。



5 「追加容量」で追加したい容量をタップします。最大で8GBの拡張が可能です。



6 設定後は再起動が必要です。[今すぐ再起動]をタップして、再起動を行ってください。



▶ 便利機能 戻る操作などを変更する方法



こんな方にオススメ!

- ☑ 戻るボタンなどの配列(画面下の≡□◀)を変更したい
- ☑ iPhoneでのスワイプアップ操作に慣れていない

ナビゲーションボタン配列変更方法

1 [設定]→[その他の設定]の順にタップします。

2 [システムナビゲーション]→[ボタン]の順にタップします。

3 希望のボタンレイアウトを選択すると、画面下のナビゲーションボタンの配列が変更されます。

スワイプアップジェスチャー設定方法

1 [設定]→[その他の設定]→[システムナビゲーション]の順にタップします。

2 [ジェスチャー]→[学習する]の順にタップします。ジェスチャーの使用方法を確認します。

3 「ジェスチャー」に設定すると、ナビゲーションボタンが非表示になり、画面が広く使えます。

▶ 便利機能 各種省エネモードの設定



こんな方にオススメ!

- ☑ スマホを使う機会が多い日の電力消費を抑えたい
- ☑ 帰宅時間が遅くなったときなど、残り僅かなバッテリーでしのぎたい

省エネモード(少し電力消費を抑えたいとき)

1 [設定]→[バッテリー]→[省エネモード]の順にタップします。

2 [省エネモード]をタップするとオンになり、電力消費量を最適化する機能が有効になります。

3 クイック設定パネルの[省エネモード]をタップしても、オン/オフの切り替えができます。

超省エネモード(残り僅かなバッテリー容量でしのぎたいとき)

1 [設定]→[バッテリー]→[省エネモード]の順にタップします。

2 [超省エネモード]→[オンにする]の順にタップします。使用できるアプリは限られます。

3 [超省エネモードを終了する]の順にタップすると、超省エネモードを終了できます。

## ▶ FAQ こんなときは

### 「こんなときどうするの?」はOPPOカスタマーサポートへ



OPPOスマートフォンに関するお困りごとは、QRコードからOPPOカスタマーサポートにアクセスしてください。下記のようなFAQをはじめ、役に立つ情報が多数掲載されています。調べたい内容を単語で検索することもできます。下記FAQの詳細は各項目のQRコードを参照してください。



### 電源オン/オフ、再起動の操作手順

- 電源オン: 本体右側にある電源ボタンを長押しします。
- 電源オフ/再起動: 本体右側にある電源ボタンと音量ボタン(上)を同時に押すと、再起動と電源オフのメニューが表示されます。中央の白いボタンからスワイプしてください。
- ※電源ボタンを長押しして電源オフ/再起動にする設定に変更可能です。
- [設定]→[その他の設定]→[電源ボタン]→[電源ボタンを長押しします]→[電源メニュー]



### QRコードを読み取る方法

カメラアプリを開き、写真モードの状態では画面内にQRコードを表示します。QRコードを認識すると、黄色い枠とともに画面上に表示されるURLをタップすると、QRコードの情報に基づきブラウザやSNSなど各アプリが起動します。



### ソフトウェアのアップデート方法

- ソフトウェアのアップデートやアップデートが必要かどうかの確認は以下の手順で行うことができます。
- アップデート: [設定]→[デバイスについて]→[ColorOS]



### アプリの通知が来ないときの対処方法

LINEメッセージの通知などが来ない場合は、右記QRコードからOPPOサポートページを参照しながら、以下の設定の見直しをお願いします。

- バッテリーに関する設定
- サウンドに関する設定
- 通知に関する設定
- その他の設定



### 端末の初期化(工場出荷時の状態にリセット)

端末のすべてのデータを消去して購入直後の状態に戻したい場合は、以下の手順で初期化(リセット)を行うことができます。

- ※実行前に右記QRコードのOPPOサポートページも参照してください。
- [設定]→[その他の設定]→[バックアップとリセット]→[端末のリセット]→[すべてのデータを消去]



初期化を実行すると、端末に保存されたすべてのデータが消去され、工場出荷時の状態に戻ります。この操作の実行は十分ご注意ください。

## メモ欄

電話番号

※電話番号の確認方法: [設定]→[モバイルネットワーク]

OPPOスマートフォンパスワード

画面ロックパスワード

プライバシーパスワード

Googleアカウント

メールアドレス

パスワード

.....

.....

.....

.....

.....

.....

OPPOカスタマーサービス OPPOの製品に関するお問い合わせや相談サービスを提供しております。

support.oppo.com/jp/  
support.jp@oppo.com



O Care  
保証サービス



※初期不良にて端末交換になる場合は、製品保証書に加え、付属品の返却が必要となります。修理依頼前に、データのバックアップをお取りください。日本国内のみの対応となります。地域によってはお届けにお時間をいただく場合もございます。

■製品仕様や機能説明は、サプライヤーの変更などの理由によって変更される場合がありますので、実際の製品でお確かめください。関連する技術データは、当社設計時のパラメータ検査機関やサプライヤーのテストデータによるもので、テストソフトウェアのバージョン、特定のテスト環境、特定のバージョンによって、実環境でのデータは若干異なる場合があります。■記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。■画像や仕様は実物と異なる場合があります。■本冊子のディスプレイ画像はすべてイメージです。■掲載した商品のサービス・仕様・デザインなどは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。■掲載した商品写真は、印刷のため実際の色と異なる場合があります。■記載内容は2024年6月現在のものです。

oppo